

第7回認知リハビリテーション研究会プログラム

開催日時：1998年4月18日（土）14：00～17：20

開催場所：東京都リハビリテーション病院 3階会議室

あいさつ 慶應義塾大学 鹿島 晴雄

I部 注意と記憶のリハビリテーション 16

座長 浦和短期大学 坂爪 一幸

1. 順向干渉からの解放障害を呈した症例に対する直接訓練の一例

東京都リハビリテーション病院	○南雲 祐美	喜多 陽子	中島 恵子
	小倉美智子	吉田 恭子	奥平奈保子
	松葉 正子	本田 哲三	
東京歯科大学市川総合病院	加藤元一郎	斎藤 文恵	三村 将

2. パーキンソン病患者の視空間的ワーキングメモリー能力について

東京女子医科大学神経内科	○宮崎 晶子	飯島 陸	大澤美貴雄
	岩田 誠		

3. アルコール依存症のリハビリテーションにおける注意及び作動記憶障害の改善について

駒木野病院	○森山 泰	立澤 賢孝	原 常勝
東京歯科大学市川総合病院	加藤元一郎	三村 将	
慶應義塾大学精神神経科	鹿島 晴雄		

II部 日常行動・社会行動のリハビリテーション 26

座長 慶應義塾大学病院 立石 雅子

4. 肝硬変（潜在性肝性脳症）例における運転能力の障害とその神経心理学的予測

東京歯科大学市川総合病院	○三村 将	加藤元一郎	新井 幸子
	佐鳴 綾子	斎藤 文恵	
(株)タスクネット	三品 誠		
慶應義塾大学精神神経科	鹿島 晴雄		

5. 進学につなげることができた若年高次脳機能障害者の一例

横浜市総合リハビリテーションセンター 作業療法室	○山本 吾子	山崎 文子
同 心理療法室	大場 説子	
同 リハビリテーション科	高岡 徹	

6. 遂行機能障害に対する認知的リハの試み

——改善例の検討——

浦和短期大学福祉科 ○坂爪 一幸
 東京都リハビリテーション病院 本田 哲三 南雲 祐美 中島 恵子

III部 行為障害のリハビリテーション 38

座長 都立松沢病院 金子 真人

7. 脳卒中患者における構成障害評価スケール作成の試み

埼玉県総合リハビリテーションセンター ○清水 直美 後藤 悦子
 同 リハビリテーション科 辻 哲也 辻内 和人 里宇 明元
 同 精神科 先崎 章
 慶應義塾大学リハビリテーション医学教室 青柳陽一郎

8. 右片麻痺患者の行為能力に関する一考察

——左手の包丁操作が習熟しなかった症例を通じて——

横浜市衛生局脳血管医療センター ○遠藤 美帆
 横浜市老人リハビリテーション友愛病院 長友さやか 石井 庸子 坂本 里佳
 横浜市立大学医学部附属浦舟病院 鴻井 建三
 東京歯科大学市川総合病院 加藤元一郎

9. 慢性期重度失語症者の描画, ジェスチャー訓練

九十九里ホーム病院 ○小田柿誠二
 小田原市立病院 羽飼富士男
 日本福祉教育専門学校 足立さつき
 慶應義塾大学病院 立石 雅子